

ダイキングループ サステナビリティレポート 2017

第21回 環境コミュニケーション大賞『審査委員会特別優秀賞』を受賞

ダイキン工業株式会社が発行した「サステナビリティレポート 2017」が、このたび、第21回環境コミュニケーション大賞（主催：環境省、一般社団法人 地球・人間環境フォーラム）において、『審査委員会特別優秀賞』を受賞しました。

「環境コミュニケーション大賞」は、優れた環境報告書や環境活動レポートなどを表彰することで、事業者等の環境コミュニケーションへの取り組みを促進し、活性化することを目的とした表彰制度です。『審査委員会特別優秀賞』は、新しい国際的なレポートの枠組みに積極的に取り組んでいる報告書や、バリューチェーン・マネジメント、ダイバーシティ・ポリシー等において特に優れた報告書に贈られるものです。

『審査委員会特別優秀賞』を受賞した本レポートは、環境負荷を低減しながら、人と空間を健康で快適にすることを目指すダイキングループが、持続可能（サステナブル）な社会に貢献していくための考え方や取り組みをまとめています。「持続可能な開発のためのグローバル目標（SDGs）」や「パリ協定」など世界的な枠組みを踏まえ、エネルギーの効率化や気候変動への対応、それら取り組みを支える人材の育成など、事業を通じて社会に貢献する、当社ならではの事例を掲載しています。

今回の受賞においては、SDGsの達成と当社事業とを関連づけて戦略に落とし込み、わかりやすく掲載している点や、当社の活動がどのように社会的価値の向上に繋がるのかを示していることなどが評価されました。



環境報告書部門

【今回の主な受賞理由】（主催者受賞作品講評より）

- ・SDGsの達成という中長期の社会的価値の向上と、自社の価値向上とを上手くリンクさせており、自社の戦略に落とし込むとともに、それを分かりやすく表現している。
- ・中期・短期の目標も定量化しているだけでなく、自社の活動がどのように社会的価値の向上に結びついていくかという道筋が分かるようになっている。
- ・自社の価値創造には直接的に結びつかない基盤的CSR領域も、上記の価値創造に貢献するCSR活動の土台として機能させようとしている意思が表れている。

当社グループは今後も引き続き、事業を通じて社会課題の解決に取り組み、世界規模で持続可能な社会の実現に貢献していきます。

【ご参考】CSR・環境の取り組みWEBサイト：<http://www.daikin.co.jp/csr/index.html>



『サステナビリティレポート 2017』



表彰式の様子（2018年2月21日）